



七松小学校 学校だより

令和元年度
7月号
尼崎市立七松小学校
学校長 森本秀子

☆ ホームページアドレス <http://www.ama-net.ed.jp/school/E31/>



体と心を鍛え、思い出の夏にしよう

— オープンスクールご参観 ありがとうございます —

7月は「文月・ふみづき」といいます。七夕の行事があり、この日に短冊に歌や字を書き、書道の上達を祈った事から「文月」と名付けられたとされています。本校では図書ボランティアのお母さん方が、図書室を七夕仕様にかえてくださいました。ここでは短冊に願い事が書けるようになっています。また、1年生は参観日に体育館で七夕集会を行います。保護者の皆様、地域の皆様のご来校をお待ち申し上げます。

また先日のオープンスクールには、たくさんのご家族、地域の皆様にご来校いただき、子どもたちに温かい励ましをいただきました。本当にありがとうございました。

6月10日から4泊5日で実施しました5年生の自然学校は、大きなけがや病気もなく活動を無事に終了することができました。野外炊事での「カレー作り」、雨の中の「自然散策」、晴天に恵まれた「ツリーイング」等、自然の中で活動した5日間は子どもたちにとって大切な経験となったことでしょう。5年生の今後の活躍を期待しています。保護者の皆様には持ち物の準備から健康管理まで、いろいろとご配慮をいただきましたことに厚くお礼申し上げます。

さて、1学期最後の月になりました。6月24日から体育では水泳の授業が始まり、1学期のまとめの学習の時期ともなりました。1学期の学習をしっかりと振り返って、確実なものにしていくことが大切です。今大きくニュースで取り上げられている、日本人初、米プロバスケットボールのドラフト会議で、1巡目で指名された八村塁選手（ゴンザガ大）は、富山市で生まれ育ちました。小学校時代は野球選手で、中学1年生でバスケットボール部に入部。コーチから「NBAに行くんだ」と激励を受け、夢の実現のためにひたむきに重ねた努力が実を結び、今回の結果になりました。信じてくれる大人がいることが、大きな力になることを教えてくれた気がします。さあ、普段より時間にゆとりのある夏休み。子どもたちにとって、様々な経験が積める絶好の機会です。また家族で大自然に触れたり、美術館に行ったりなど、普段出来ないことをして感性を磨くチャンスでもあります。一緒に感動し、喜び合えたことは、何より心に残ります。暑い夏ですが、体と心を鍛え、思い出に残る夏を過ごしましょう。そして2学期の始業式、8月26日（月）に、元気な子どもたちに会えることを楽しみにしています。

<お知らせ>

○3年2組担任、白神佑季教諭が出産のため、11月2日より産前休暇に入ることになりました。つきましては、小寺悦戸先生（プール指導期間中）及び、加藤演久先生（体育大会練習期間中）が学習補助として着任します。

○先日の防犯会議で「通学路を広がらずに歩こう」「登校時間（8:00～8:15）を守って登校しよう」等のご意見がありました。見守り隊の方がおられる時間帯に安全に登校させたいとの願いからです。ご家庭でもお子様への声かけ、ご協力をお願いいたします。